

ユリナリーS/O

URINARY S/O

ウェット
パウチ



犬用 ユリナリーS/Oは、下部尿路疾患(ストルバイト結石症およびシュウ酸カルシウム結石症)の犬に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、マグネシウムなどのミネラル成分を調整しています。

成分		単位 /400kcal			
タンパク質	31.5g	カリウム	0.59g	EPA + DHA	236mg
脂肪	21.6g	リン	0.55g	L-カルニチン	—
食物繊維	5.5g	マグネシウム	0.05g	タウリン	0.45g
灰分	5.9g	鉄	11.8mg	アルギニン	1.73g
水分	311g	銅	1.38mg	ビタミンE	82.6mg
炭水化物	18.9g	亜鉛	8.5mg	ビタミンC	—
カルシウム	0.6g	ナトリウム	1.06g	ビタミンB群	8.58mg



代謝エネルギー … 102kcal/100g

原材料

肉類(豚、鶏)、小麦粉、サンフラワーオイル、超高消化性小麦タンパク(消化率90%以上)、セルロース、コーンスターチ、魚油、糖類、調味料(アミノ酸等)、マリーゴールドエキス(ルテイン源)、アミノ酸類(タウリン、メチオニン、グリシン)、増粘安定剤(増粘多糖類)、ミネラル類(Cl、Na、K、Ca、P、Zn、Fe、Cu、Mn、I)、ビタミン類(コリン、D3、E、B1、ナイアシン、パントテン酸カルシウム、B2、B6、葉酸、ピオチン、B12)

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

この製品の特長



ストルバイト
ストルバイトが形成されにくい弱酸性の尿となるように、ミネラルなどの栄養バランスを調整。



RSS
尿中のストルバイトやシュウ酸カルシウムの飽和度が低い健康的な尿量を維持するように、ミネラルなどの栄養バランスを調整。



尿量
健康的な尿量維持のために、ミネラルなどの栄養バランスを調整。



マグネシウム制限
ストルバイト結石(リン酸アンモニウムマグネシウム)の構成成分であるマグネシウム含有量を制限。

この食事療法食の対象

● 下部尿路疾患 ● 尿路結石症(ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム)

ストルバイト結石(リン酸アンモニウムマグネシウム)の構成成分であるマグネシウムの含有量を制限しています。ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム両結石に配慮し、各ミネラル成分のバランスを調整することによって尿pHを弱酸性に維持するとともに、飲水量を確保して尿量の増加を促すことによって両結石の尿RSS(相対的過飽和度)が高くなりやすいように設計されています。

● 細菌性膀胱炎(ストルバイト結晶尿の管理*)

*適切な抗生物質治療に伴う

※中・高齢期の犬では、[犬用 ユリナリーS/O]を給与する前に心機能および腎機能をチェックすることが推奨されます。

※ヨーロッパにおける食事療法の規則*に基づき、給与開始から5~12週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。

※成犬の栄養要求を満たしています。

● 追加情報

- ・ストルバイト結石症や尿路感染時の食事管理には、5~12週間以上の給与が推奨されます。
- ・細菌感染を伴う場合には、結石消失後1か月間以上の継続給与が推奨されます。
- ・シュウ酸カルシウム結石は内科的に溶解できないため、外科的に除去する必要があります。
- ・シュウ酸カルシウム結石のための食事管理には、とくに尿を希釈することが重要なため、水分含有量の多いウェット製品[犬用 ユリナリーS/O ウェットタイプ(缶・パウチ)]が推奨されます。

使用が推奨されない病態等

● 妊娠/授乳期、成長期

カルシウム、リンなどが不足するため推奨されません。

● 慢性腎臓病、代謝性アシドーシス

尿を酸性化するように栄養学的に設計されているため、代謝性アシドーシスを助長するおそれがあります。

● 心疾患

尿量を確保するために必要なナトリウム量が心疾患のリスクとなるおそれがあります。

● 尿酸性化剤使用時

● 肺炎

高脂肪の食事は推奨されません。

● 高脂血症

高脂肪の食事は推奨されません。

1日の給与量の目安

現在の体重 (kg)	2	5	10	15	20	=1 100%
痩せ気味	2	4	7	9 + 1/2	11 + 1/2	
標準	2	3 + 1/2	6	8	10	水 新鮮な水をいつでも飲めるようにしてください。
太り気味	1 + 1/2	3	5 + 1/2	7	9	

ここに表示されている給与量は使用開始時の目安です。個体差や活動量に応じて調整してください。